



平成28年 8月26日

各 位

会 社 名 ア ド ア ー ズ 株 式 会 社  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 上 原 聖 司  
(証券コード番号 4 7 1 2 ・ JASDAQ)  
問 い 合 せ 先 取 締 役 杉 原 優 子  
電 話 番 号 0 3 - 5 8 4 3 - 8 8 8 8

## グリー株式会社との業務提携に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、スマートデバイス向けの事業を軸に、ゲーム事業、コマース・ライフスタイル事業、コミュニティ・メディア事業等を展開するグリー株式会社（以下「グリー」といいます。）と、双方のバーチャルリアリティ（以下「VR」といいます。詳細説明は、※参照）に関する事業の進展を目的とし、VR関連技術を活用したアミューズメント施設、アミューズメント施設向け遊戯機器及び付帯するソフトウェアの開発等につき、業務提携を行うこと（以下、「本件業務提携」といいます。）を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本件業務提携の理由及び目的

当社グループは、主力事業として展開する総合エンターテインメント事業において、これまで半世紀にわたって、首都圏の駅前立地を中心に全国各地において、ゲームセンターやカラオケ、カフェ等のアミューズメント施設を運営しておりますが、近年においては、当社グループにおける新規事業の創出による新たな収益の柱の確立を図る一方で、既存の総合エンターテインメント事業における業容拡大について積極的に検討しております。

一方、グリーは平成16年に事業を開始し、インターネットを通じたソーシャルゲームアプリの開発と提供を中心に事業を拡大し、ゲーム事業、コマース・ライフスタイル事業、コミュニティ・メディア事業等を展開してまいりましたが、常に新しいサービスやエンターテインメントを追求する企業として注目を集めております。

このような中、平成28年は「VR元年」と報じられているとおり、様々なメーカーよりVR関連機器の発売やVR関連サービスが次々と発表されており、アミューズメント市場だけでなく、個人消費者を巻き込み、日本全国において大きな盛り上がりを見せております。このような時流において、当社といたしましては、新たな集客の手段としてVR関連技術を活用した新しいサービスやエンターテインメントの開発を模索してまいりましたが、平成27年11月に、グリーがVR市場への本格参入を決定し、VR関連事業の開発強化を目的とする「GREE VR Studio」を立ち上げるなど、自社開発によって、新分野であるVRに関するノウハウの蓄積を積極的に行っていたことから、グリーとの接点をも

ち、双方で協議を進めた結果、共にVR関連技術の発展とVR市場の拡大という大きなビジョンを共有し、本件業務提携を行うに至りました。

本件業務提携につきましては、中長期的な展開を想定しておりますが、まず至近においては、平成28年度内を目処に、当社が有するアミューズメント施設の立地及び店舗オペレーションノウハウと、グリーが有する各種ゲーム開発ノウハウを掛け合わせるにより、従来にはなかったVRアトラクション常設型のVR専門アミューズメント施設を開設いたします。

このVR専門アミューズメント施設は、当社が渋谷で運営する既存店舗の一部フロアを改装し、VR専門店舗といたしますが、グリーは同店舗に設置するオリジナルのVRアトラクションの開発を担います。渋谷という、人々の流行に身近な立地に常設型のVR専門店舗を開設することで、これまで国内では一時的な「体験」という形でしか提供されてこなかったVRを、誰でも気軽に接して楽しむことができる「遊び」へと昇華させていきたいと考えております。

また、中長期的には、上記VR専門店舗で開発したVRソフト等の国内及び海外におけるライセンス販売や、VRとスマートフォンとの連携アプリの企画・開発までを視野に入れており、本件業務提携により、新しいVR市場において、双方の強みを生かしたエンターテインメントとしてのVR関連事業を構築し、発展していきたいと考えております。

※ VR（バーチャルリアリティ）とは、仮想現実を意味します。コンピューターによって作り出された架空の空間や映像を、あたかも実在する空間のようにプレイヤーに体感させる技術となります。医療分野や教育分野への展開など、様々な技術の応用が期待される中、特にゲームや動画、テーマパークといったエンターテインメント分野との親和性が高いと言われております。

## 2. 本件業務提携の内容

当社は、本日付けでグリーと業務提携に関する基本合意書を締結し、下記に記載する業務について提携を図ってまいります。

- (1) VRソフトの企画・開発及びVRアトラクションの設置・運営
- (2) VRソフト等の国内及び海外におけるライセンス販売
- (3) VR連携アプリの企画・開発・運営

## 3. 本件業務提携先の概要

(1) 名	称	グリー株式会社		
(2) 所	在	地	東京都港区六本木六丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー	
(3) 代	表	者	代表取締役会長兼社長 田中良和	
(4) 事	業	内	容	ゲーム事業、コマース・ライフスタイル事業、コミュニティ・メディア事業、広告・動画事業、投資事業等
(5) 資	本	金	2,306百万円	

(6) 設 立 年 月 日	平成16年12月7日		
(7) 大株主及び持株比率	田中良和 46.60% (平成28年8月末現在)		
(8) 上場会社と当該会社との間の関係 (平成28年8月末現在)	資本関係	記載すべき資本関係はございません。	
	人的関係	記載すべき人的関係はございません。	
	取引関係	記載すべき取引関係はございません。	
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態			
決 算 期	平成26年6月期	平成27年6月期	平成28年6月期
連 結 純 資 産	114,022百万円	95,016百万円	102,604百万円
連 結 総 資 産	150,794百万円	117,636百万円	112,370百万円
1株当たり連結純資産	483.33円	406.27円	436.89円
連 結 売 上 高	125,598百万円	92,456百万円	69,878百万円
連 結 経 常 利 益	36,056百万円	25,009百万円	10,534百万円
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	17,347百万円	△10,322百万円	8,402百万円
1株当たり連結当期純利益	74.31円	△43.85円	35.92円

#### 4. 日程

(1) 取締役会決議日	平成28年8月26日(金)
(2) 契約締結日	平成28年8月26日(金)
(3) 本件業務提携開始日	平成28年8月26日(金)

#### 5. 今後の見通し

本件業務提携により、当社グループの業績は中長期的に拡大していくことを想定しておりますが、本件業務提携による平成29年3月期の通期連結業績に及ぼす具体的な数値の算定には至っておりません。今後、業績への影響が判明いたしましたら、速やかにお知らせいたします。

以 上